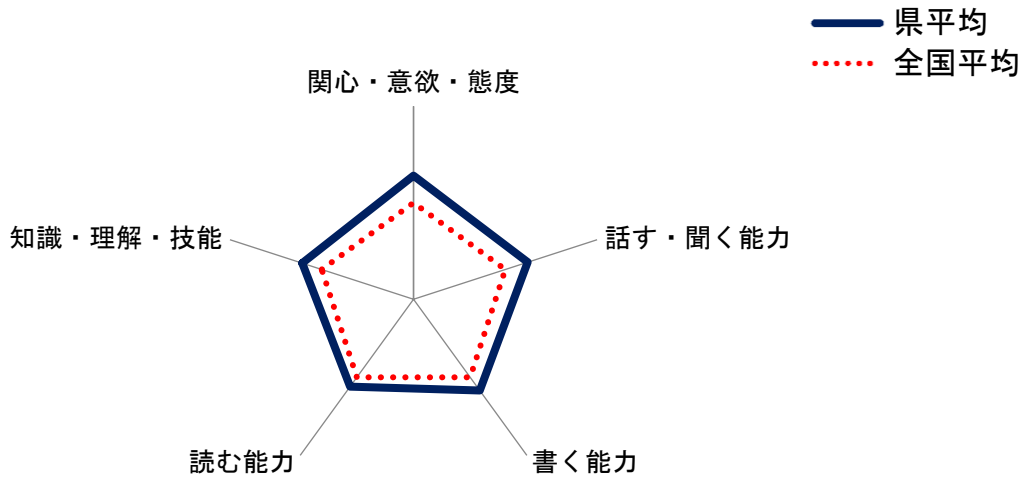
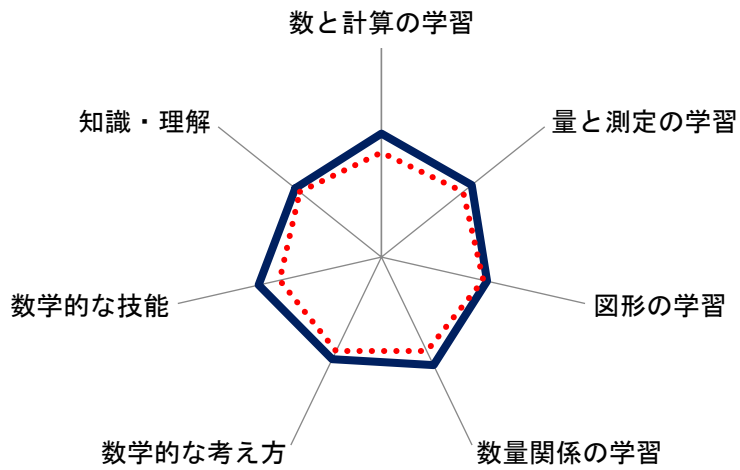


○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

【国語】



【算数】

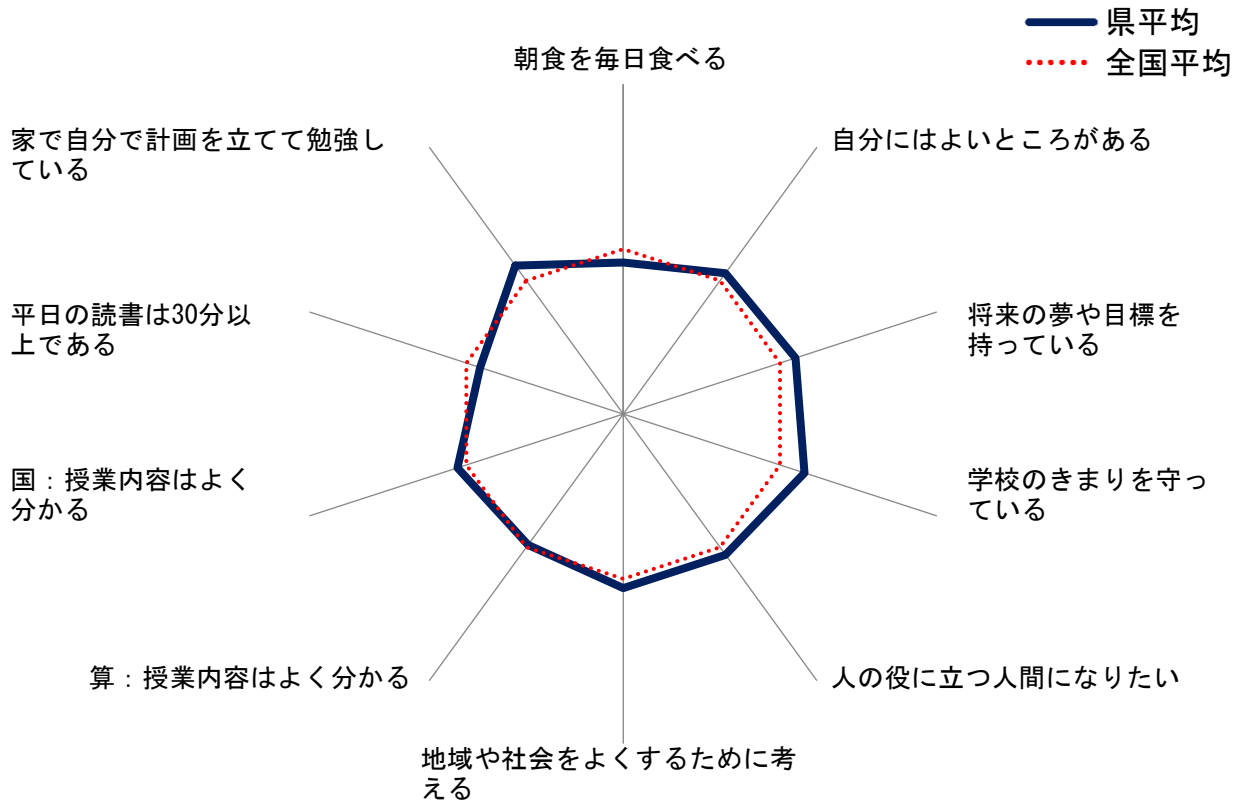


小学校

令和元年度 全国学力・学習状況調査  
(学習や生活の状況) 結果

愛媛県

○ 児童質問紙調査 (全国の平均回答率との差: 肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、国語、算数の全ての項目が全国平均を上回っており、結果は良好である。特に国語は「関心・意欲・態度」、「話す・聞く能力」、「知識・理解・技能」の各項目が全国平均を大きく上回っている。今後も学力の定着と向上に向けて、児童一人一人の実態に応じたきめ細かな指導を継続する必要がある。

児童質問紙調査では、ほとんどの項目が全国平均を上回っている。「朝食を毎日食べる」の項目は中学校と同様に全国平均を下回っており、基本的な生活習慣の定着に課題がある。「平日の読書は30分以上である」の項目では、本年度も全国平均を下回ったものの、その差は縮まってきており、改善傾向が見られる。引き続き、みきゃん通帳の活用方法を検討するなど、児童一人一人の実態に応じた読書活動の充実を図る必要がある。